

| | | | | | |
|----------------|---|-----|-----|----------|--------|
| 授業科目名 (英訳) | ふじのくに学 (防災) (disaster prevention) | | | | |
| 担当教員名 | 岩田 孝仁 (Takayoshi Iwata) | | 所属等 | 防災総合センター | |
| | | | 研究室 | | |
| 分担教員名 | 牛山素行 原田賢治 小山真人 小村隆史 他 | | | | |
| クラス | 学部共通1 | 学期 | 前期 | | 必修選択区分 |
| 対象学年 | 各校による | 単位数 | 2 | 曜日・時限 | 集中 |
| キーワード | 地震災害、風水害、危機管理、都市防災、避難生活、火山災害、ライフライン | | | | |
| 授業の目標 | 自然災害のメカニズムを理解し、防災対策の必要性を学ぶとともに、より効果的な防災対策について考える。 | | | | |
| 学習内容 | 自然災害が起こるメカニズムを学び、防災対策の現状を把握するとともに、発災時の対応について、より早急な復旧・復興の仕組みを学び、より被害を低減する防災対策について考える。 | | | | |
| 授業計画 | <p>必修講義</p> <p>①<単位互換授業>オリエンテーション ②開講式、オリエンテーション ③南海トラフ巨大地震に備える ④減災から防災社会の構築～巨大地震に備える地域社会～ ⑤見たくないものを正視して南海トラフ地震を克服する ⑥風水害の基礎 ⑦風水害のメカニズム―被害とその対策― ⑧土砂災害と防災対策 ⑨火山災害の基礎 静岡県周辺の活火山と防災 ⑩津波防災 静岡県第4次地震被害想定における津波被害想定との状況とその対策 ⑪都市防災 ⑫過去の災害に学ぶ―安全・安心まちづくり― ⑬自然災害に対する危機管理～津波避難と避難生活～ ⑭開講式 ⑮<単位互換授業>振り返り</p> <p>必修演習</p> <p>①災害図上訓練(DIG) ②避難所運営ゲーム(HUG)</p> <p>任意講義 ※</p> <p>①大規模災害における対応と対策 (道路編) ②静岡県の災害医療体制 (医療救護体制の概要) ③南海トラフ地震―静岡の災害医療― ④阪神・淡路大震災における教訓―消火・救出・救護等― ⑤地震災害史 ⑥原子力発電と原子力防災 ⑦消火活動概論 ⑧災害時のインターネット利用 ⑨男女共同参画の視点からの防災 ⑩避難生活における要援護者支援～地域の支え合い支援体制の構築～ ⑪災害時のボランティア活動 ⑫建築防災 (耐震化等) ⑬企業防災(事業継続計画等) ⑭巨大地震等におけるライフラインの対策 ⑮普通救命講習</p> <p>※希望者のみ。「ふじのくに防災士」の資格を取得したい場合は、任意講義を全て受講する必要があります。 なお、それ以外の場合もいくつでも受講できます。</p> | | | | |
| 受講要件 | 防災に興味があり、必修講義と必修演習の全てを受講可能な学生 | | | | |
| テキスト | 静岡県地震防災センター指定のテキスト | | | | |
| 参考書 | | | | | |
| 予習・復習 について | 防災に関する書籍を読むこと。 受講当日の講義の内容をノートにまとめておくこと。 | | | | |
| 成績評価の 方法・基準 | レポート等から評価する。 | | | | |
| オフィスアワー | 授業の前後 | | | | |